

# フロントキャリパーブラケットキット（対向2ポット用）取扱説明書

製品番号 06-08-0126

適応車種	モンキー 125	(JB02-1000001 ~ ) (JB03-1000001 ~ )
	モンキー 125 タイモデル (MLHJB02) (MLHJB03)	
	ダックス 125	(JB04-1000001 ~ )
	GROM	(JC92-1000001 ~ )
	MSX GROM	(MLHJC92)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。  
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

**ABS 車両対応 ※車両仕様によって条件があります。下記使用条件をご確認下さい。**

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎補修部品につきましては補修品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- ◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種に合った純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎当製品は重要保安部品の為、取り付けは技術的信用の有る専門店へご依頼される事をお勧めします。
- ◎ブレーキ液は銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。)
- ◎新品のディスク、ブレーキパッド装着後はブレーキの効きが悪い状態です。効きに注意しながら走行を行って下さい。

当製品を取り付ける際、“ABS 車両”と“ABS 無し車両”で車両仕様の条件、別途購入部品、注意事項が異なります。ご注意ください。

■ ABS 車両の場合 ※純正フロントブレーキホース、純正フロントディスクローター仕様でのみ取り付け可能です。

別途購入部品 / 注意事項

- 指定のブレーキキャリパーが必要です。brembo 社製 対向 2POT キャリパー (20.6951 又は 20.B852.10 取り付けピッチ 84mm、ラージピストン)
- brembo 社製 対向 2POT キャリパー装着時、バンジョーボルトが必要になります。00-07-0096 バンジョーボルト (M10x1.0) シーリングワッシャ付
- ※ ABS 車両の場合、純正フロントブレーキホース、純正フロントディスクローターでのみ装着可能です。  
純正以外のブレーキホース、ディスクローターとの同時装着は出来ません。
- ※ ABS 車両の場合、ブレーキホースを取り外した時点で、キーを ON にしないよう注意して下さい。ABS モジュールの故障に繋がります。  
作業の始めに必ずバッテリーのマイナス端子を取り外す必要があります。

■ ABS 無し車両の場合 ※弊社製 brembo 社製対向 2POT キャリパー用ブレーキホースキットの別途購入が必要になります。  
ABS 無し車両は純正フロントディスクローター、弊社製フローティングディスクローターのどちらにも対応しております。

別途購入部品

- 指定のブレーキキャリパーが必要です。brembo 社製 対向 2POT キャリパー (20.6951 又は 20.B852.10 取り付けピッチ 84mm、ラージピストン)
- brembo 社製 対向 2POT キャリパー装着時、弊社製専用ブレーキホースキットが必要になります。  
brembo 社製 対向 2POT キャリパー装着車用フロントブレーキホースキット :06-08-0129

～特徴～

- 対向 2ポットキャリパーを取り付ける為のブラケットキットです。
- brembo 2P キャリパー (通称カニ) に対応させており、brembo 2P キャリパーを使用する事で、ノーマルキャリパーよりブレーキパッドとの接触面を大きくしており、強力なストッピングパワーが得られます。
- ブラケットはアルミ材の中で最高強度の超々ジュラルミン材を削り出し製作し、十分な強度を確保しております。表面は耐食性に優れたアルマイト処理を施しております。

**!** 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。  
(部品の脱落の原因となります。)

**!** 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

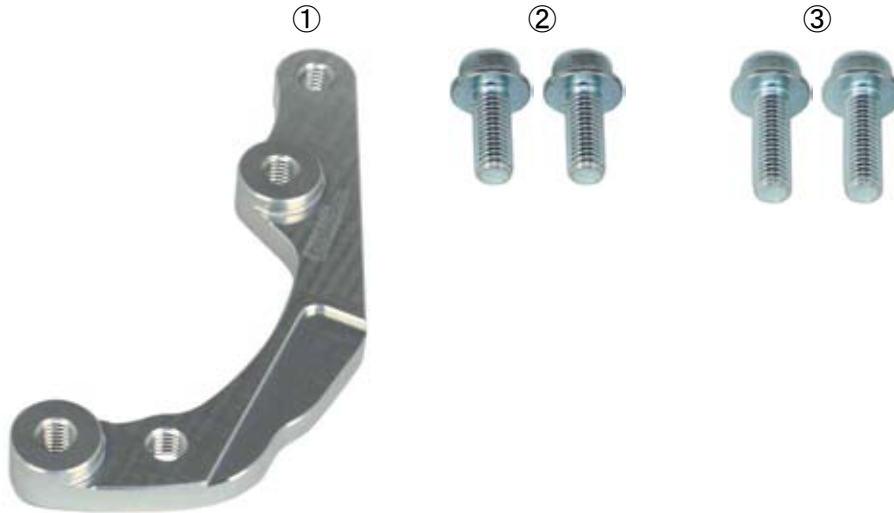
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ブラケット	1	
2	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	2	00-00-0829 (5 ケ入り)
3	フランジソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0830 (3 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ  
お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

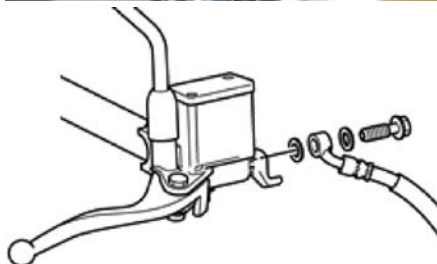
- キットの構成内容を確認します。
- 平坦で足場のしっかりした場所でリアメンテナンスタンドを使用し車両を安定させます。
- ABS 車両の場合、バッテリーのマイナス端子を取り外して下さい。
- ※下記からの作業は ABS 無し車両の作業です。  
ABS 車両は純正ブレーキホースを使用しますので、ブレーキフルードを抜かずに、純正ブレーキキャリパーからバンジョーボルトを外し、brembo 社製キャリパーに外したブレーキホースを取り付けて下さい。
- サービスマニュアルを参照し、ブリーダーバルブを緩めブレーキ液を抜き取ります。



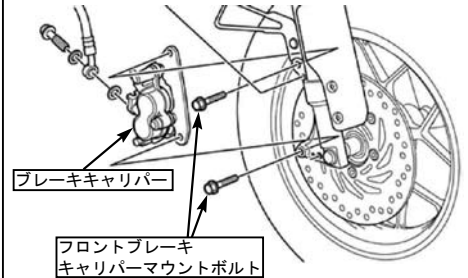
- ブレーキキャリパーからバンジョーボルトを外し、ブレーキホースを取り外します。



- ブレーキホースのクランプ類を外し、マスターシリンダーからバンジョーボルトを外し、ブレーキホースを車両から取り外します。



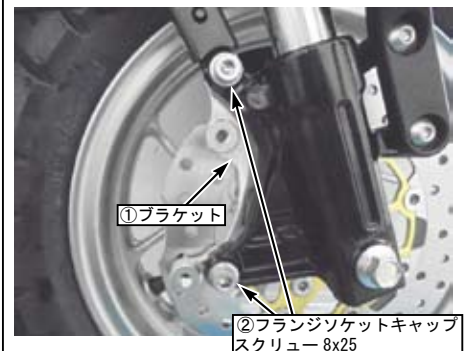
- フロントブレーキキャリパーマウントボルトを取り外し、ブレーキキャリパーを取り外します。



- ①ブラケットを②フランジソケットキャップスクリュー 8x25 で、フロントフォークに取り付け締め付けます。

※フランジソケットキャップスクリューのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。  
推奨ネジロック剤：LOCTITE271

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：30N・m (3.1kgf・m)



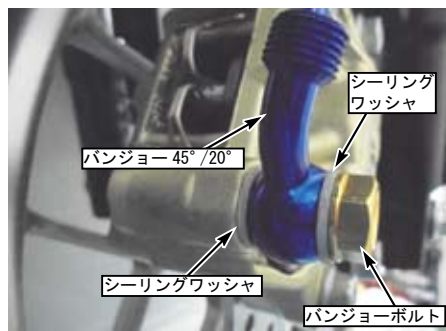
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ブレーキキャリパーを③フランジソケットキャップスクリュー 8x20 で①ブラケットに取り付け、締め付けます。  
※フランジソケットキャップスクリューのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。  
推奨ネジロック剤：LOCTITE 271

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：29N・m (3.0kgf・m)



○シーリングワッシャ、バンジョー 45° /20°、シーリングワッシャの順に、ブレーキキャリパーにバンジョーボルトを用いて取り付け仮締めします。  
※ブレンボ製 2P キャリパー使用時、バンジョーボルトサイズは M10x1.0 です。バンジョーボルト M10x1.25 は取り付け出来ません。間違わない様注意して下さい。



○マスターシリンダー側にシーリングワッシャ、バンジョー 45° /20°、シーリングワッシャ、バンジョーボルト M10x1.25 の順に取り付け、ブレーキホース 830mm をバンジョー 45° /20° に取り付け仮締めします。

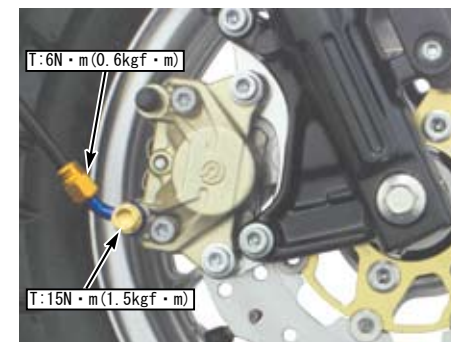
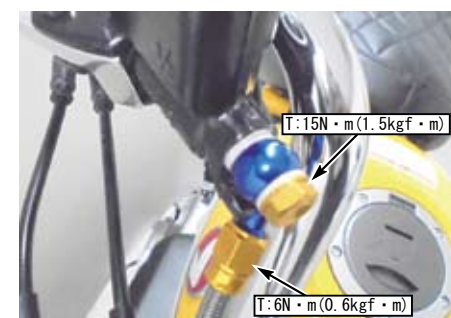


○ブレーキホースを車両に取り回し、ブレーキキャリパー側のバンジョー 45° /20° に取り付け仮締めします。



○バウンド、リバウンド時でもブレーキホースに無理が掛からない様、取り回しを調整します。  
○マスターシリンダー側、ブレーキキャリパー側の各バンジョーボルト及びブレーキホースのフィッティングを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
バンジョー M10x1.25 / M10x1.0  
トルク：15N・m (1.5kgf・m)  
フィッティング  
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



○純正ブレーキホースクランプ部のグロメットにカッター等で割を入れ、接着剤を剥がして取り外し、ブレーキホースに取り付け、外れないようビニールテープを巻き純正同様にホースをクランプします。



○ブレーキのエア抜き要領の指示に従いブレーキ液を補給し、エア抜きを行います。  
○ABS 車両の場合は、作業中（エア抜き時も含む）にキーを ON にしないよう注意して下さい。作業（エア抜き時も含む）が確実に完了しましたら、バッテリーのマイナス端子を取り付けて下さい。

# ブレーキのエア抜き要領

## ⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは付属のものを使用する事。DOT4 (BF-4)
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。  
(付着した場合は、速やかにブレーキフルードを洗い流す事。)
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。
- ABS 車両の場合、作業中(エア抜き時も含む)にキーを ON にしないよう注意して下さい。ABS モジュールの故障に繋がります。

## ⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。  
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。

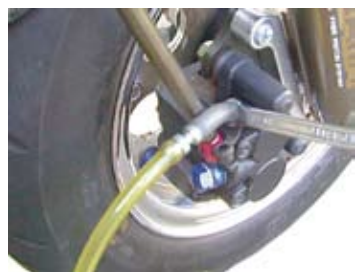


- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。

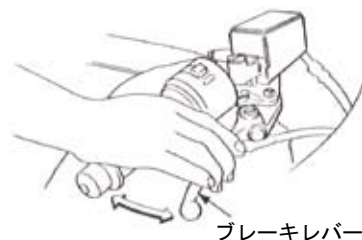


- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。

- ・ブリーダーバルブを1/2回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの作業を繰り返す。



- ※オイルカップのブレーキフルード量に注意し新しいブレーキフルードを補充しながら作業を行う。



- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける(①)。  
※ブリーダーバルブを緩めた状態でブレーキレバーを戻さない事。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する(②)。



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで繰り返す。  
※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ブリーダーバルブ  
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをスクリュー2本を用いて取り付ける。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。